片地小４年生が龍河洞を楽しくガイド

９月１０日、片地小学校の4年生が市内全７校の小学３年生１８７人を招待し、クイズや手作りパネルを駆使しながら龍河洞を案内しました。

これは**香美市ふるさとプログラム**の一つで、自分たちが住んでいる香美市についての学習と、小学校間の交流を深めることを目的とし、昨年度から実施しています。片地小の４年生は、３年生が楽しく学べるようにと、１学期からいろいろと工夫を凝らしてきました。参加した３年生からは、「説明が分かりやすくて面白かった」と大好評でした。

祝 100歳 元気で長生きを

今年度、香美市では１１名の方が１００歳を迎えられました。

９月２５日には、市長が１００歳になられた方の自宅などを表敬訪問し、内閣総理大臣からの祝状と記念品、香美市からの祝い金を贈り、長寿を祝いました。

▶川村潔子さん（香北町）と市長

姉妹都市交流だより

あわら市・積丹町 刃物まつりに参加

１０月１７・１８日に開催された**第３４回刃物まつり**に、姉妹都市福井県あわら市訪問団６人と姉妹都市北海道積丹町訪問団１０人が参加しました。

あわら市の参加は７回目で、スウィートポテトや梨果汁１００％のジュースなどが販売され、行列ができていました。積丹町の参加は１８回目で、海産物や鮭のチャンチャン焼きなどが販売され、大勢の来客でにぎわいました。

▶積丹町の皆さん

◀あわら市の皆さん

あわら温泉 開湯130周年祭

８月８・９日に、あわら市で開催された**あわら温泉開湯１３０周年祭・第１０回あわら温泉湯かけまつり**に、香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会や香美市観光協会などから、５人の訪問団が参加しました。

香美市は焼きたての鹿ソーセージやユズジュース、ユズの加工品などを出品し、香美市の自慢の味覚が姉妹都市に届けられました。

▲香美市ブースの様子

盛況！健康まつり

１０月４日、プラザ八王子で、**第９回香美市健康まつり**が開催されました。

当日は、高知工科大学吹奏楽部の生演奏で幕が開き、恒例の健康ウォークが実施されたほか、血圧・体脂肪・骨密度・肺年齢・血管年齢等について、１３２人の方が健康状態をチェックしました。

また、香美市の小学生作品展には多くの作品が応募され、なかでも優れた作品には、表彰状と記念品が贈られました。

その他にも、生活習慣病予防や食生活改善コーナー、お口の健康、禁煙、認知症予防、こころの健康相談など、健康づくりを見直すきっかけとなるコーナーが設けられ、多くの人でにぎわいました。

▲自分の健康状態をチェック！

熱戦！ラージボール卓球大会

９月１９日、宝町体育館で**香美市ラージボール卓球大会**が開催されました。

この大会は、宝町体育館の改築をきっかけに、香美市ラージボールクラブが主催して開催したものです。大会には県内各地の３０チームから１９０人が参加し、真新しい体育館で熱戦を繰り広げました。

食の恵みを味わう 物部川流域フェスタ

９月２７日、香南市吉川町の天然色劇場で**物部川流域フェスタ**が開催されました。

これは、物部川流域に位置する南国市・香南市・香美市が合同で行うもので、『物部川の食の恵み』をテーマに、今年初めて開催されました。

会場には、『シャモ』『ニラ』『シカ』など、各地域自慢の食材を生かしたオリジナルメニューをはじめ、物部川流域のうまいものが一堂に会しました。香美市からは、シカバーガーや鹿肉のからあげなどが販売され、来場者の舌をうならせていました。また、ステージでは、高知農業高校畜産クラブの『お野菜戦士べじふぁむショー』やよさこい踊りなど、会場を盛り上げる催しが行われ、香美市からもT−bandsが出演し演奏を披露しました。

会場は多くの来場者でにぎわい、物部川流域の食の祭典を堪能していました。

海を守る植樹

９月２７日、土佐山田町西又にある**さがわの森**（佐川林業株式会社所有）で、植樹祭が行われました。

これは、香美市と香美市教育委員会、Ｂ＆Ｇ財団、佐川林業株式会社が共催し、**平成２７年度海を守る植樹教育事業**の一環として行われたものです。当日は、香長小学校の児童と香美市Ｂ＆Ｇ子どもクラブのメンバーら１２６人が参加し、小さな苗木を大切に植樹していました。